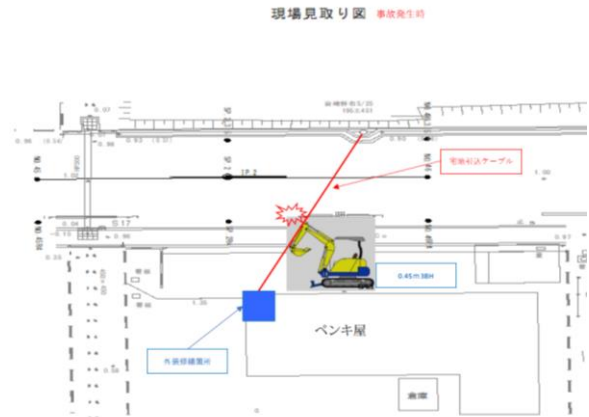


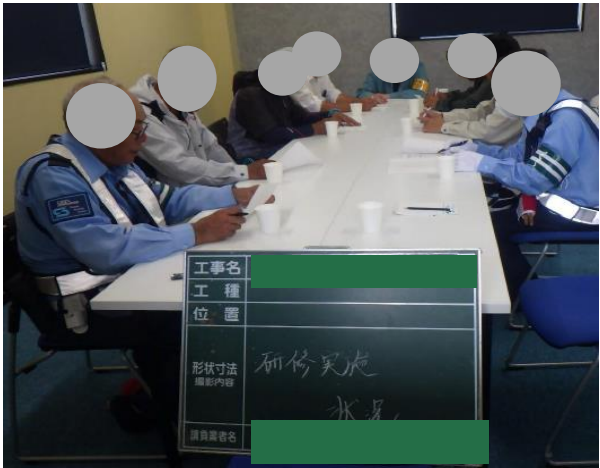
公共工事等事故情報

事故分類	物損公衆災害	発生日時	令和 5年 7月 21日(金曜日) 15時50分			工事関係者区分	元請け
事故区分	架空線・信号等損傷	性別	—	年齢	—	業種区分	土木
被災程度	宅地引込ケーブルの損傷・家屋の破損			事故レベル	I	休業見込日数	—
工事概要	水路の取り壊し						
事故概要	移動中のバックホウのアームが、建物への引込空線に接触したため、当該線が引っ張られ接続先である倉庫の屋根を一部破損させたもの。						
事故原因	監視員とオペレーターの上空確認が疎かになっていたこと。						
改善策	作業前ミーティング時の注意喚起の徹底、架空線のある個所については注意喚起表示を行った。事故後の事故再発防止研修の実施をし、個々による安全意識の向上を図った。作業員とオペレーターとの合図についての確認も行った。また、架線がある場合には注意喚起の表示を設置する。						

事故状況図



改善状況図



架空線への注意喚起表示状況